

## 第6回寒川地区学校再編計画地域協議会 会議録

日 時：平成20年3月7日（金）午後7時30分から9時35分

場 所：寒川農村環境改善センター

参加者：委員13名（欠席3名）

事務局：教育総務課長、学校教育課長、担当職員5名

傍聴人：なし

### 1 会議の公開・非公開について

公開とする。

### 2 議題

#### （1）報告

① 第5回寒川地区学校再編計画地域協議会結果の報告

#### （2）議事

① 第3回さぬき市学校再編計画地域連絡協議会結果について

② 寒川地区学校再編計画地域協議会の協議結果について

#### （質疑内容）

（委員） 神前小学校において、アンケート調査を実施してきたが、現状を維持して耐震化を行う方がよいという回答が多かった。再編計画（案）の内容について理解が得られていないところがあった。

（委員） 石田小学校でのアンケート結果は、統合について賛成であるとの回答が半数以上を占めている。賛成のなかには依頼を含めたものもあった。

（委員） 学校の老朽化を考えると統合も仕方がない。地震から子供たちの身を守るため、安全安心面を考えると、早く建替えを進めていかなければならないと思う。

（委員） 統合した方が保育所から幼稚園、小学校に至るまで一貫して教育を受けることができる。立地条件も寒川高校の付近であれば、預かり保育や放課後児童への支援等も目が行き届き良いと思う。

（委員） 再編する場合でも、老朽化がすすんでいる校舎は、建替えするまでの間、耐震補強をするのか。

（事務局） 耐震化計画については、平成20年4月以降に年次計画を策定したうえで、再編までの期間が長い場合は、耐震化も考えていかなければならない。

(委員) 以前、幼稚園統合の折に、送り迎えが遠くなるという意見もあったが、石田と神前の両園が一緒になったことで、友達も多くなり新しい園舎で学ぶことができ、良かったと聞いている。今、幼稚園や小学校低学年の子供や保護者の方は、不安があると思うので、できるだけ早期に方向を決めていただきたい。

(委員) 跡地利用はどのようにするのか。

(事務局) 地域の皆さんと協議をしながら、市全域で考え方を統一したなかで利用を考えていかなければならない。

(事務局) 統合により学校を新しく建て替えれば、施設も広くなり教育環境もよくなる。財政面については考慮しており、建替えしたからといって税金が高くなることはない。統合したため、母校がなくなることは非常に寂しいしが、今後の子供たちのことを考えて心身共に逞しい子供を育てていきたいという想いで再編を考えている。今後は6地区の協議会の今までの意見をもとに教育委員会で審議して再編計画(案)を再編計画に決定し、年次計画をたてて実施していく予定である。

以上